



2018年3月期 第3四半期決算説明会資料

株式会社ジーニー
(東証マザーズ : 6562)

2018年2月13日

1. 事業内容
2. 2018年3月期 第3四半期業績
3. 2018年3月期 通期業績見通し
4. ご参考資料

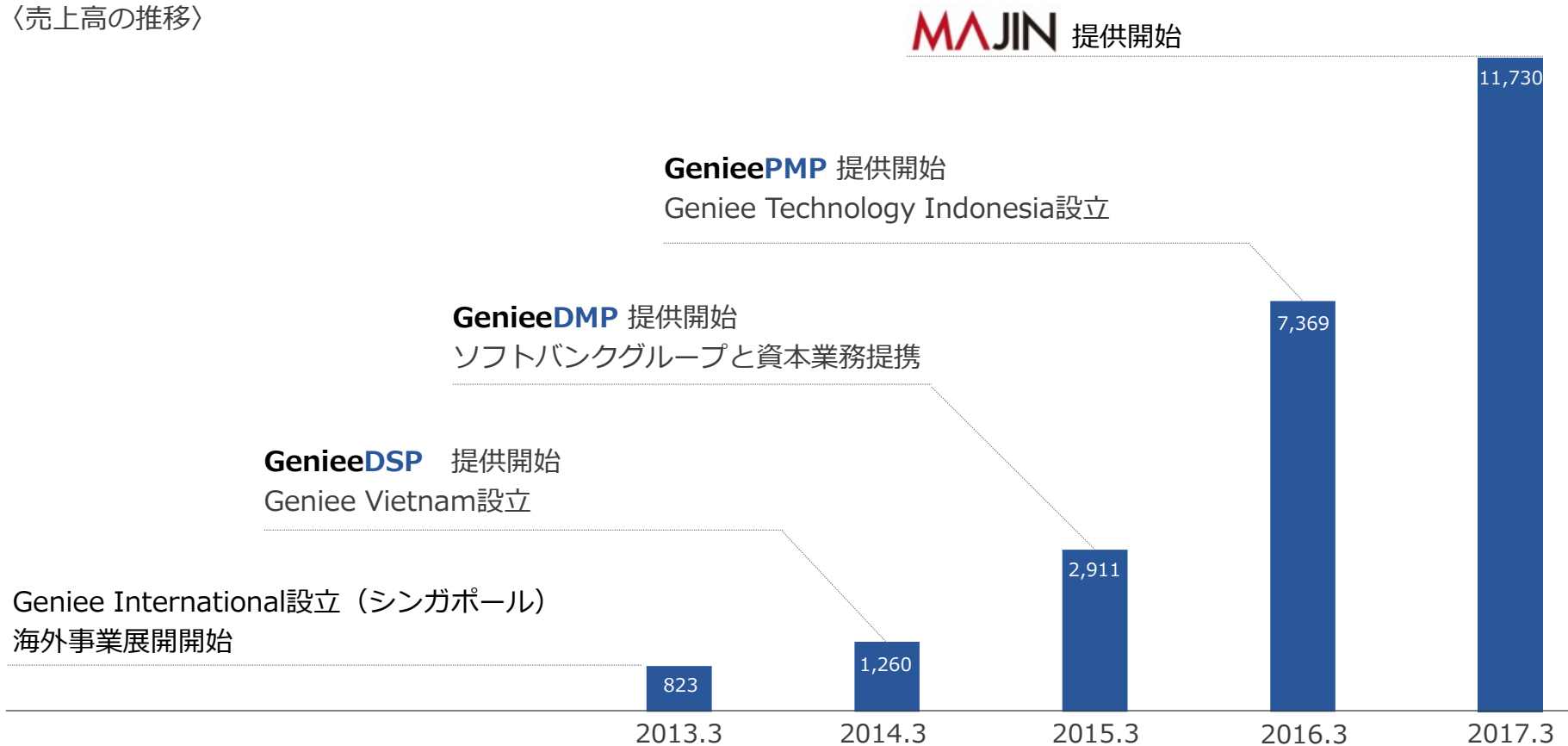
1. 事業内容



1-1. 沿革・売上高の推移

- 2010年4月設立。以来、事業領域と提供地域を拡大し、順調に売上高が増加
- 2016年3月期、主力事業「GenieeSSP」が国内トップクラスの規模へ

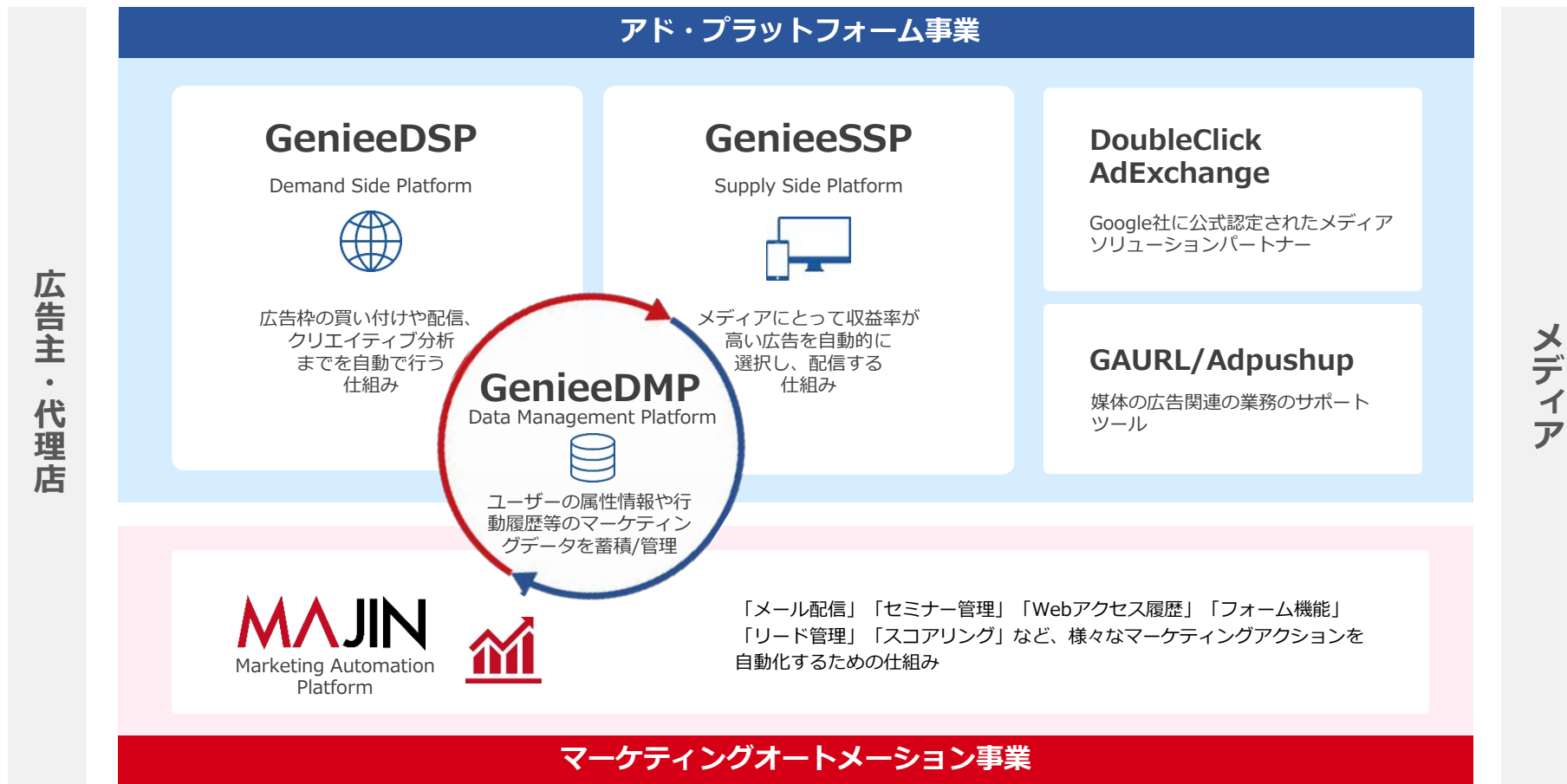
〈売上高の推移〉



※ 2013.3～2015.3は単体売上高、2016.3～2017.3は連結売上高を表示、単位：百万円

1-2. 事業内容

- メディアの広告枠を自動で売買するアド・プラットフォーム事業
- マーケティングのAI/自動化を行うマーケティングオートメーション事業



1-2. 事業内容

• 独自開発したプロダクトを、国内外の企業様へOEM提供



- 同業者、広告主/広告代理店、メディア企業、携帯キャリアなど、**国内外の多くの企業が利用**
- 自社のデータ/顧客資産/広告予算や広告枠を活用し、**GENIEEと類似のビジネスが可能**
- SSP/DSP/DMPを同時にOEM提供できるのはGENIEE含め**世界で2社のみ**

 SoftBank

国内大手
携帯キャリア

 TELKOMSEL

インドネシアNo.1
携帯キャリア



インドネシアNo.3
携帯キャリア

ADSTARS 

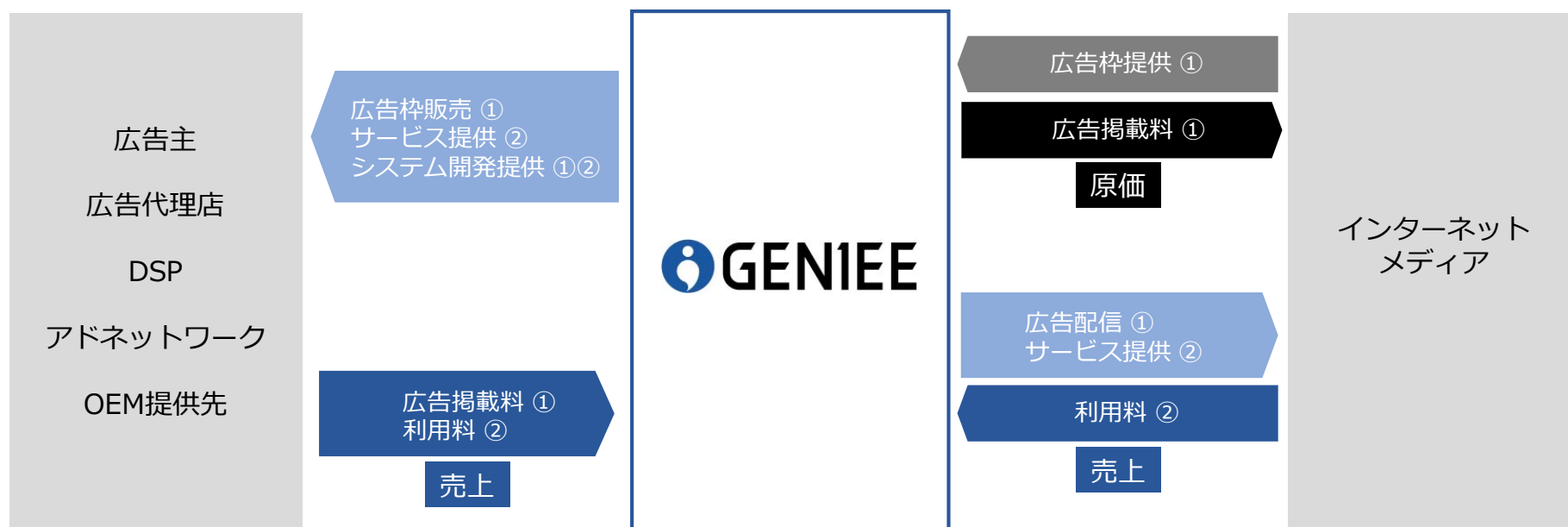
インドネシアの
アドネットワーク企業

adskom

インドネシアの
ローカルSSP

1-3. ビジネスモデル

- 収入は主に「広告掲載料」と「システム利用料」の2つ
- GenieeSSPやMAJIN、OEM提供は、ユーザーの継続的利用が見込めるビジネスモデル



- ① 「GenieeSSP」や「GenieeDSP」経由で広告配信された際に広告表示回数等に応じて、広告主等からいただく広告掲載料
- ② 「GenieeDMP」や「MAJIN」の利用企業から月額でいただくシステムやサービスの利用料

2. 2018年3月期 第3四半期業績



グループ全体

- **連結業績は、概ね計画通りに着地。通期予想は変更なし**

3Q累計：売上高 100.7億円（前年同期比 21.9%増、通期予想進捗率 68.4%）

営業利益 3.7億円（前年同期比 165.3%増、通期予想進捗率 67.4%）

- **2017年12月18日、東証マザーズへ新規上場。今後の事業拡大に向け、約13億円資金調達**

アド・プラットフォーム事業

- GenieeSSPにて、アドクラウド対応による影響等のマイナス要因があったものの、大型案件の受注やOEM案件の増加等により継続拡大
- GenieeDSPも、積極的な新規開拓により規模が拡大

マーケティングオートメーション事業

- MAJINにて、新たな独自機能の開発や他社連携による機能追加を実施
- 新規開拓やイベント出展、セミナー開催により、累計アカウント数650社超へ

2-2. 2018年3月期 第3四半期業績（累計）

- 前年同期比で高い収益成長を達成。収益性も向上
- 季節性を前提に、通期予想に対し概ね計画通りの進捗

（単位：千円）

	2017年3月期 第3四半期	2018年3月期 第3四半期	YoY	2018年3月期 (予想)	進捗率
売上高	8,262,433	10,073,014	21.9%	14,731,810	68.4%
売上総利益	1,181,477	1,787,465	51.3%	2,552,108	70.0%
販売管理費及び一般管理費	1,042,263	1,418,099	36.1%	2,004,068	70.8%
営業利益	139,214	369,365	165.3%	548,040	67.4%
経常利益	102,213	328,525	221.4%	522,280	62.9%
当期/四半期純利益	△ 20,409	△ 73,904	—	47,120	—

2-2. 2018年3月期 第3四半期業績（四半期）

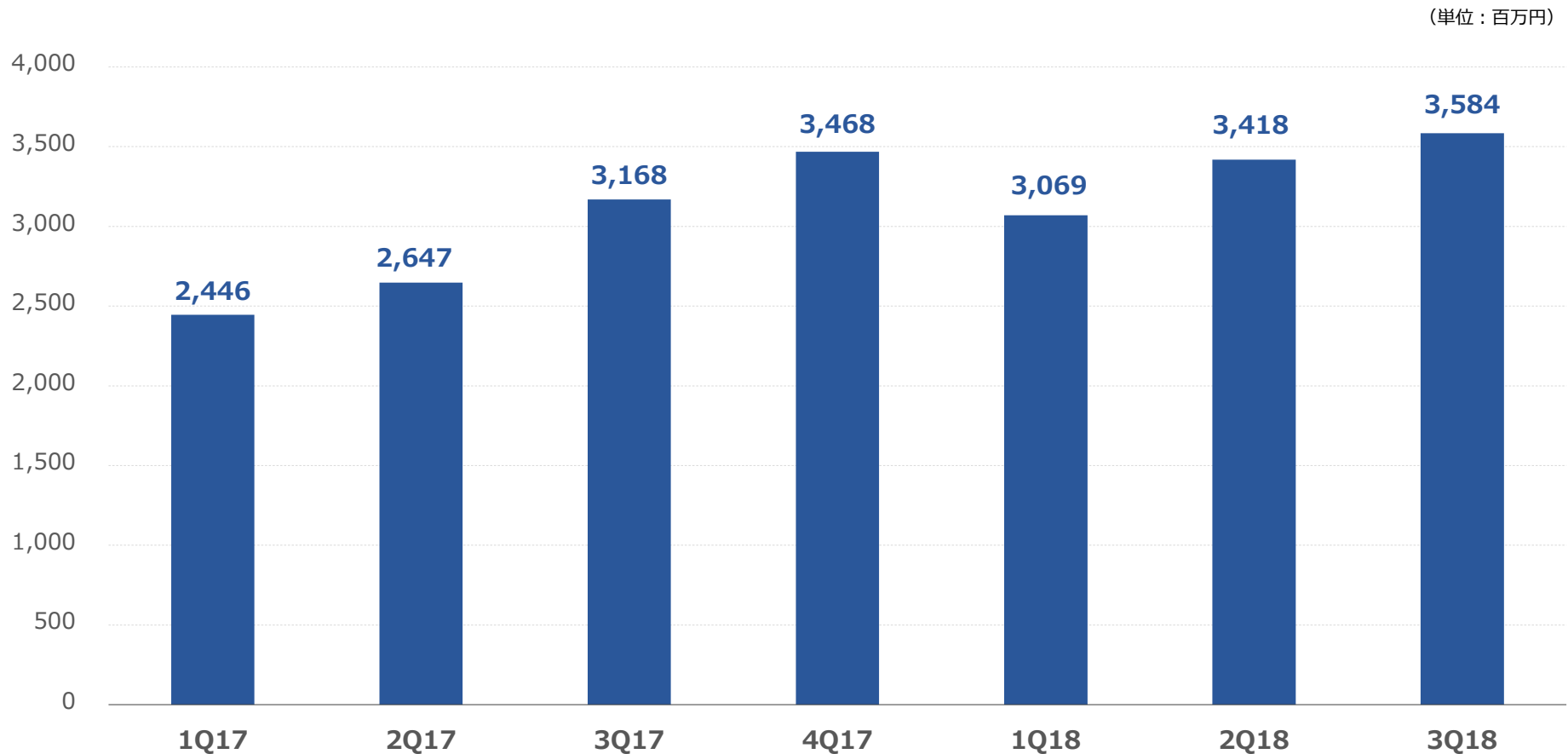
- 売上高は、四半期ベースで過去最高を更新。売上高総利益と共に前年同期比2ケタ増
- 事業拡大に伴う人員増や、広告宣伝費・販促費の増加により販管費が増加

(単位：千円)

	2017年3月期 第3四半期	2018年3月期 第3四半期	YoY
売上高	3,168,689	3,584,631	13.1%
売上総利益	496,347	630,909	27.1%
販売管理費及び一般管理費	371,745	507,259	36.5%
営業利益	124,601	123,650	△ 0.8%
経常利益	120,118	91,099	△ 24.2%
四半期純利益	70,670	58,948	△ 16.6%

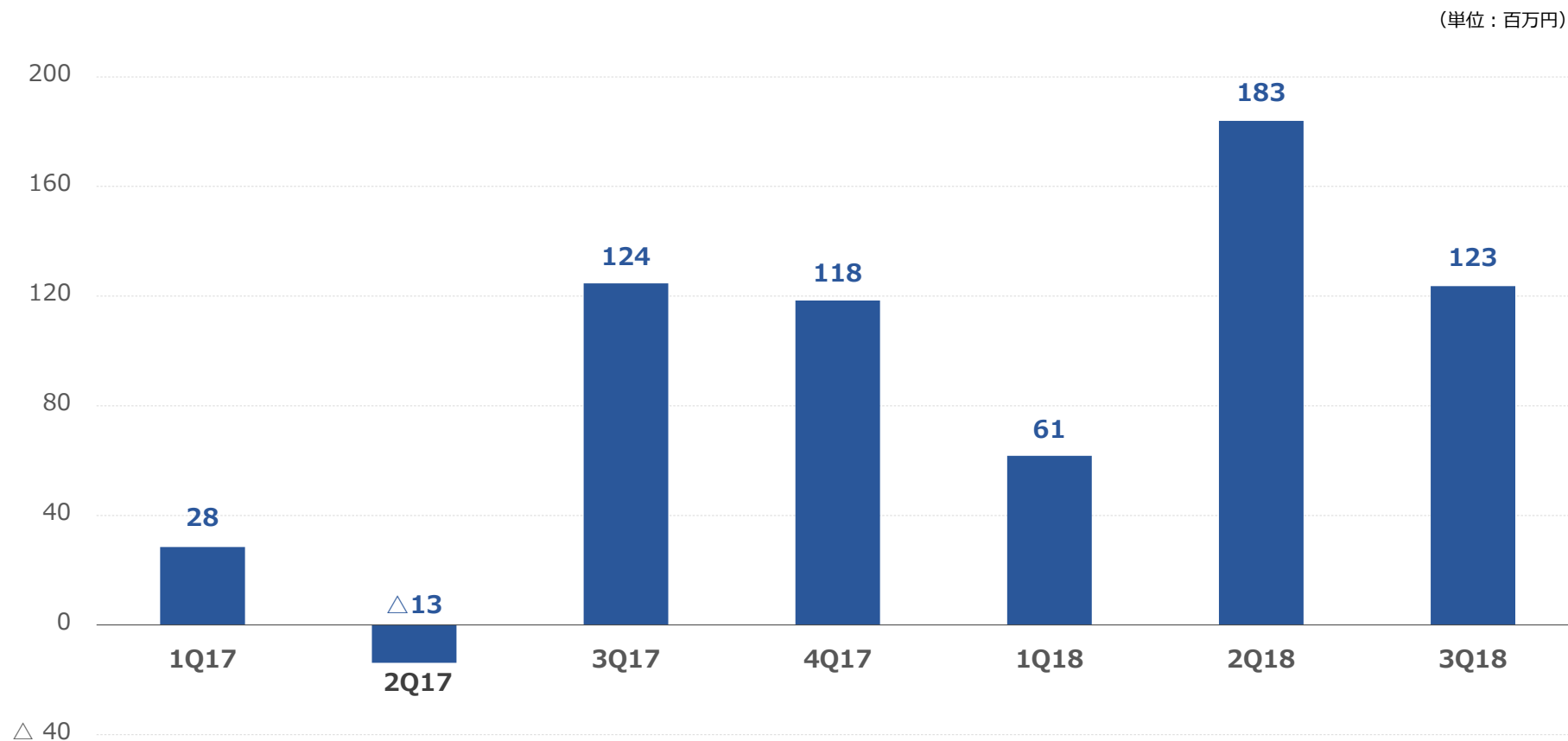
2-3. 連結売上高の推移

- 売上高は、四半期ベースで過去最高を更新
- GenieeSSPに加え、GenieeDSPやMAJINによる売上が貢献



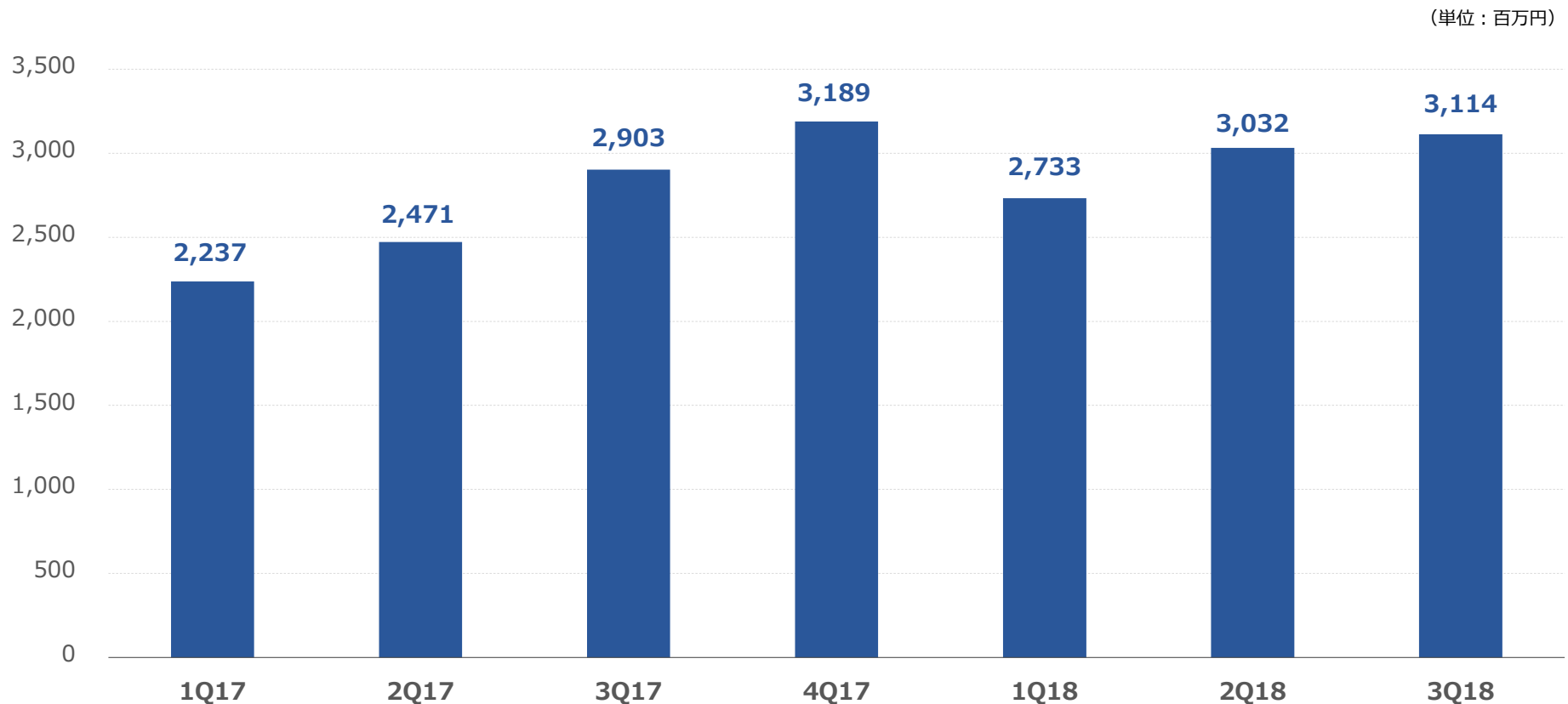
2-4. 連結営業利益の推移

- 3Q18は、販管費を増加させたことにより、前年同期比で微減
- 広告業界の繁忙期が年末・年度末となる影響で、下期偏重の季節性がある



2-5. 事業別売上高の推移—アド・テクノロジー事業—

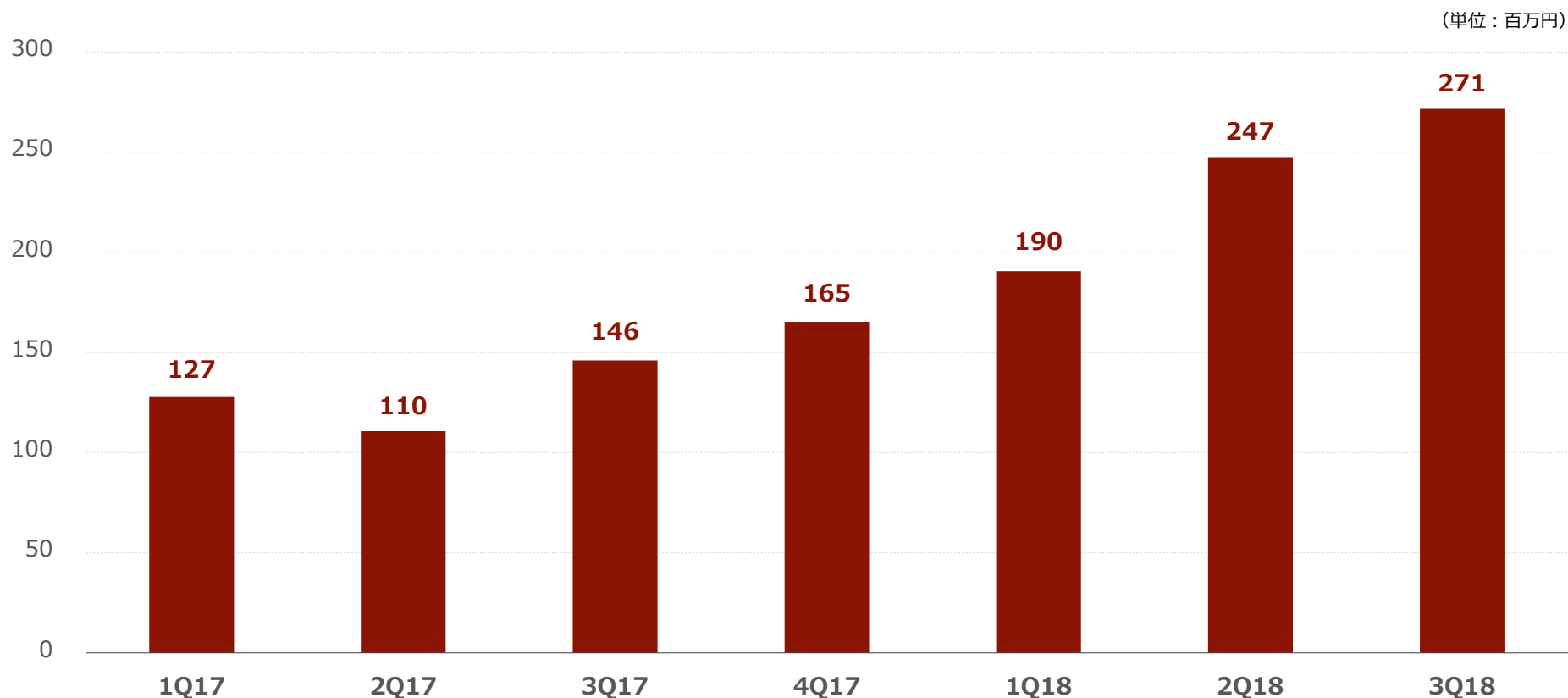
- GenieeSSPにて、アドフラウド対応による影響等のマイナス要因があったものの、大型案件の受注やOEM案件の増加等により、SSP売上は約30億円へ継続拡大
- GenieeDSPも、積極的な新規開拓が奏功し拡大



※ 事業別売上高は、事業間取引等を調整前の数値です。

2-6. 事業別売上高の推移—マーケティングオートメーション事業—

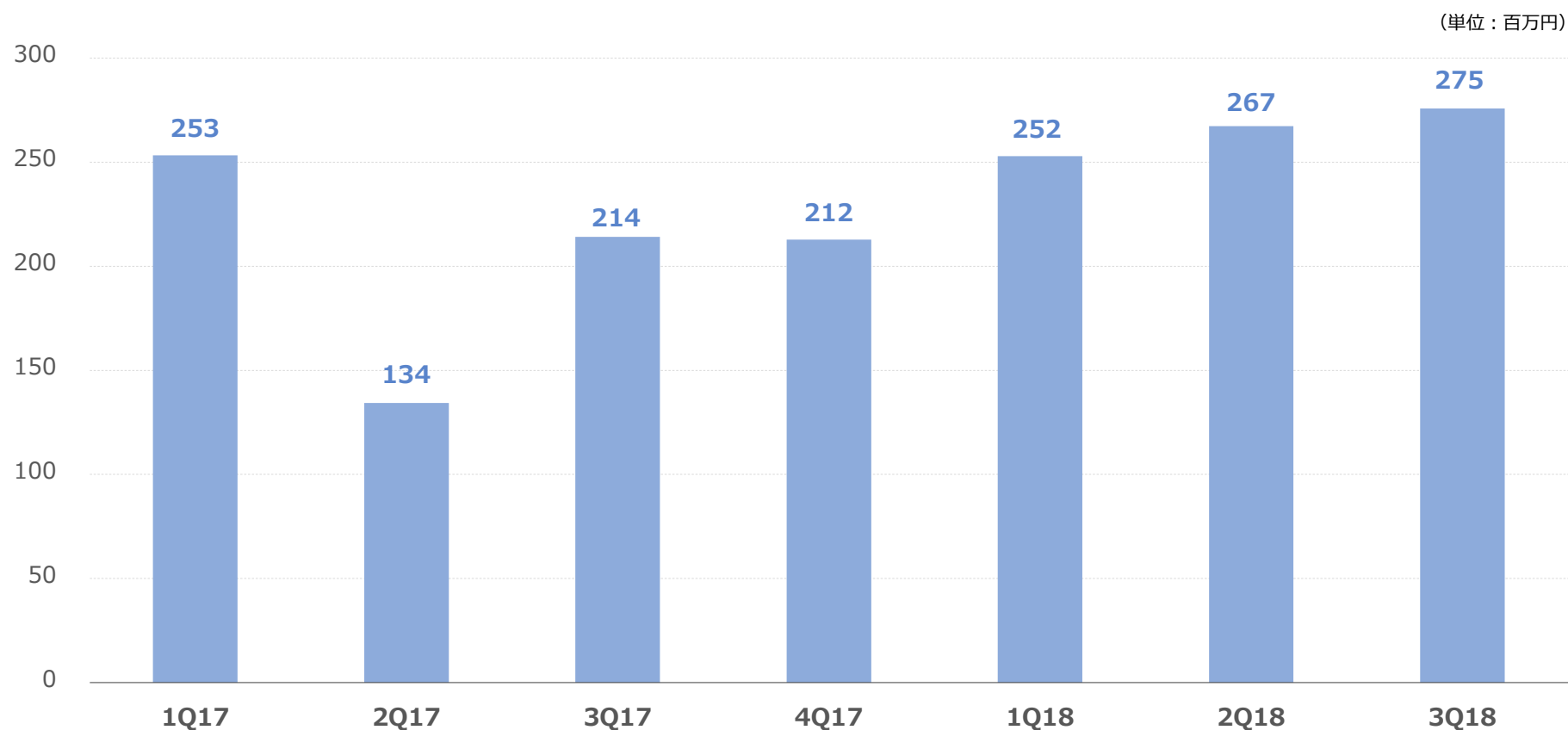
- 導入社数が前年同期比約130社増加し、事業売上は86.0%増
- 独自機能の開発や他社との連携により、積極的に機能追加を推進



※ 事業別売上高は、事業間取引等を調整前の数値です。

2-7. 事業別売上高の推移—海外事業—

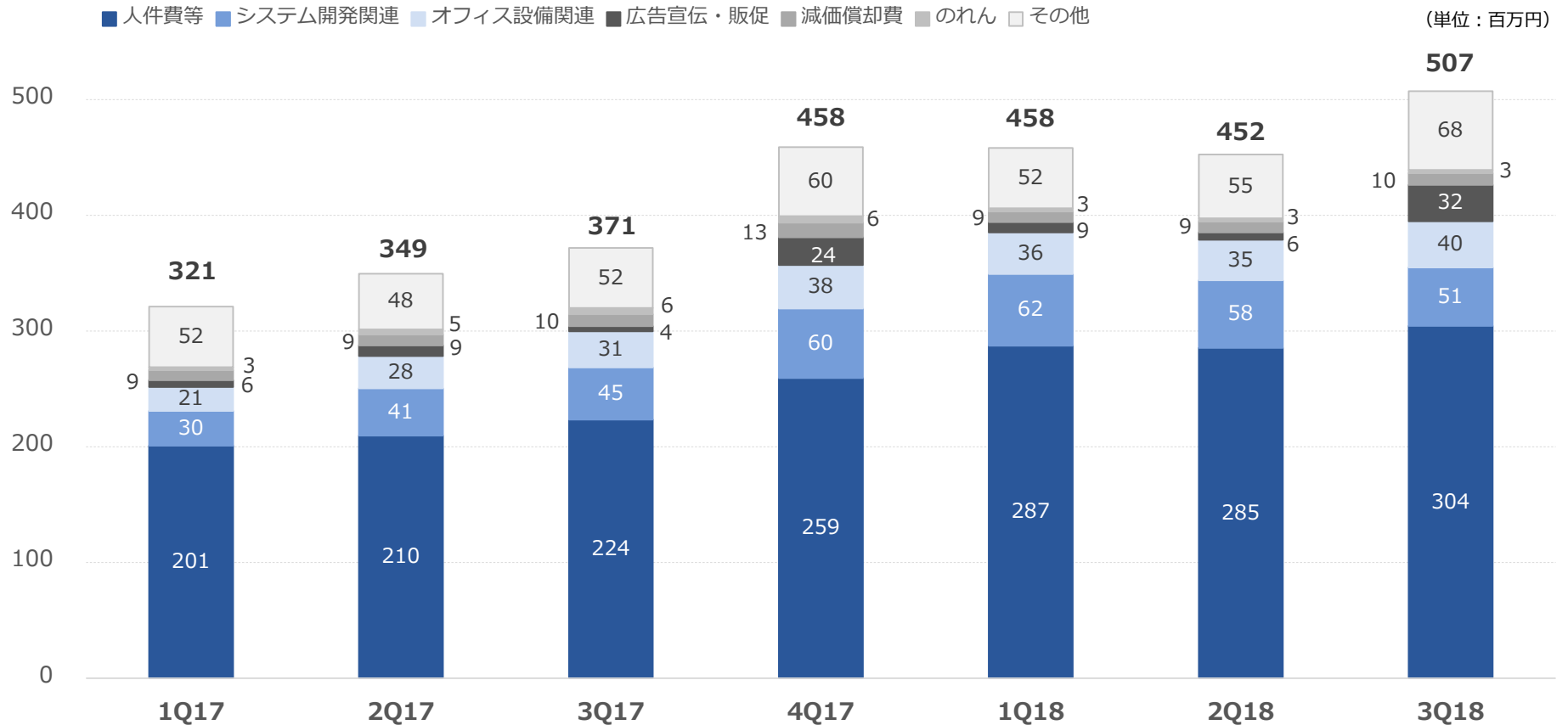
- 大型案件受注や季節性等により、事業売上は前年同期比28.8%増
- ベトナムやインドネシア等の主要海外拠点にて、組織体制を強化



※ 事業別売上高は、事業間取引等を調整前の数値です。

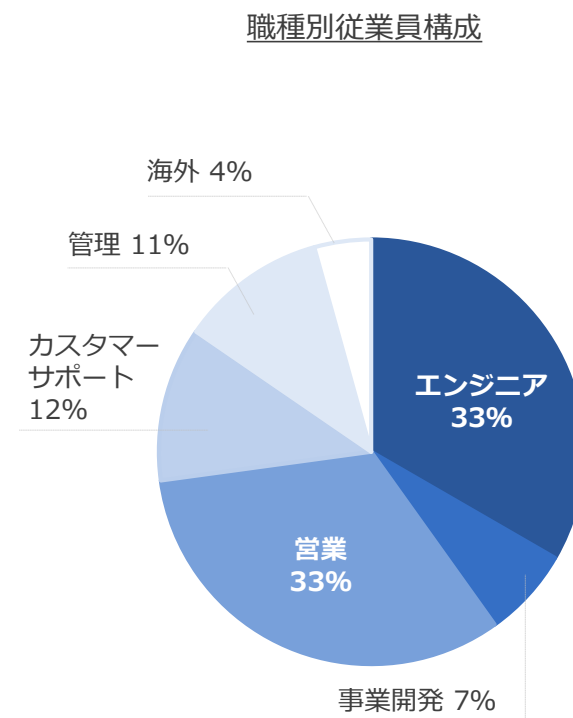
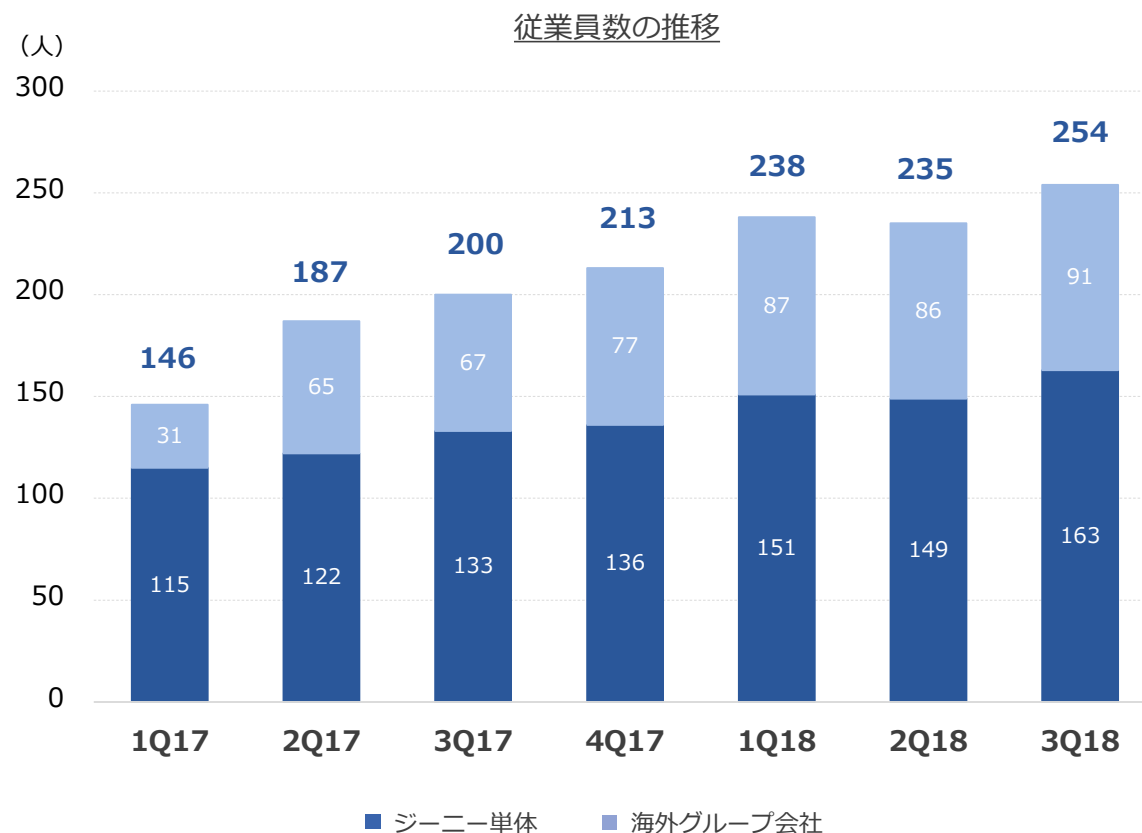
2-8. 販売管理費の推移

- 事業拡大に伴い従業員数が増加（前年同期比54名増）
- ブランディング強化に伴う広告宣伝費や、事業拡大に向けた販促費が増加



2-9. 従業員数の推移

- 国内・海外双方で、順調に組織が拡大
- エンジニア（作り手）と営業（売り手）が半数ずつ在籍、顧客ニーズと最新技術をスムーズにプロダクトへ反映



※ 2017年12月末現在、単体

3. 2018年3月期 通期業績見通し



3-1. 2018年3月期業績予想

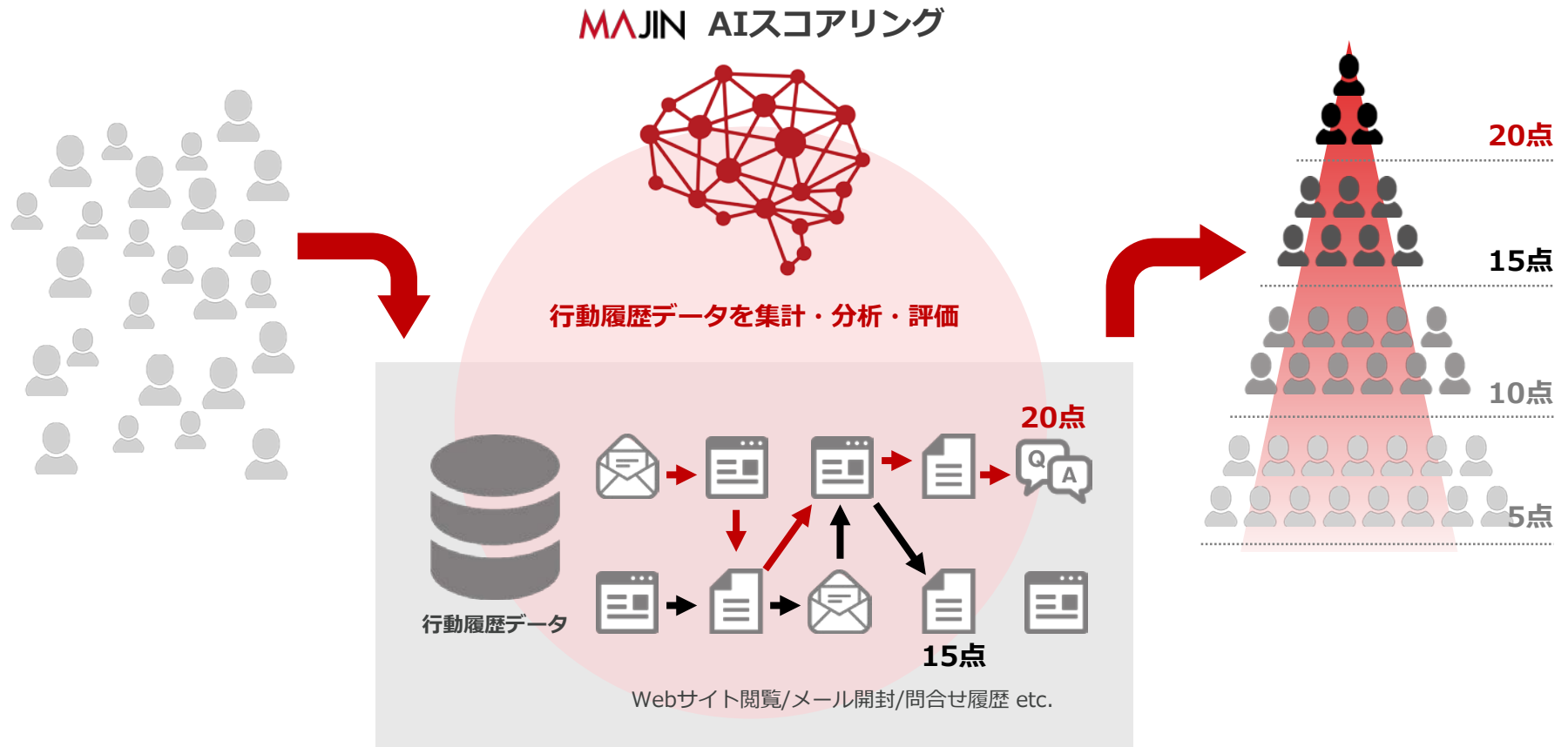
- 事業拡大に伴い、大幅な増収増益を想定
- 今期業績予想に変更はございません
- 17年3月期下期および18年3月期上期に投資有価証券評価損・減損損失を計上

(単位：千円)

	2016年3月期 (実績)	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (予想)	YoY
売上高	7,369,233	11,730,899	14,731,810	25.6%
売上総利益	1,153,573	1,758,826	2,552,108	45.1%
販売管理費及び一般管理費	1,023,612	1,501,215	2,004,068	33.5%
営業利益	129,960	257,610	548,040	112.7%
経常利益	106,513	194,590	522,280	168.4%
当期純利益	52,323	△ 14,754	47,120	—

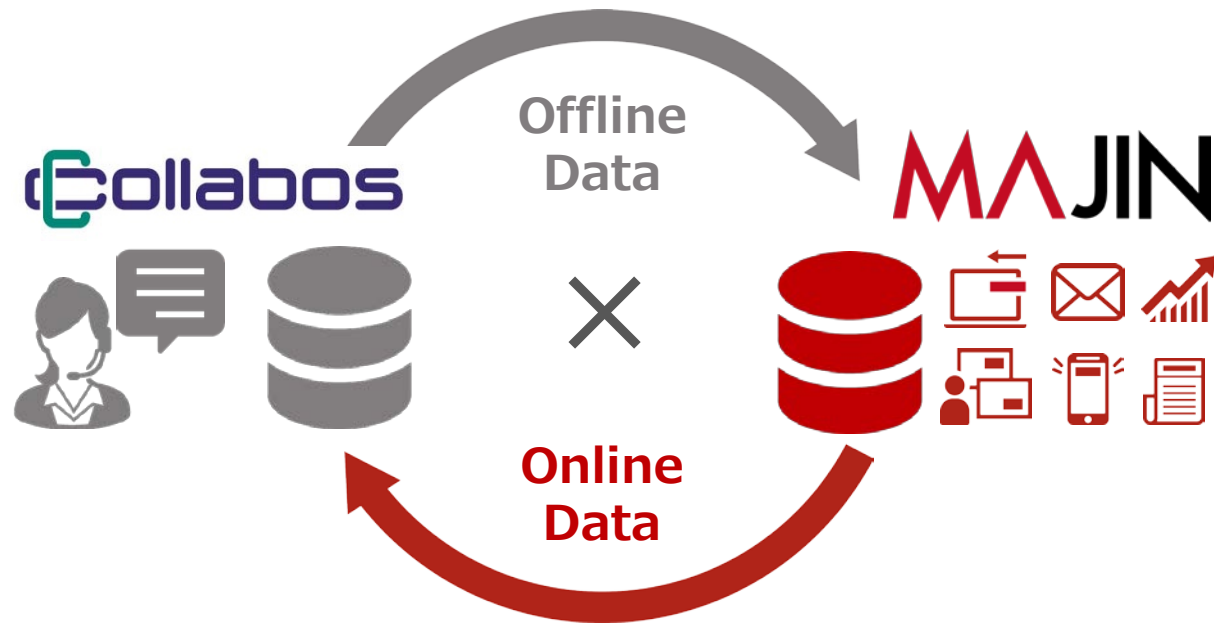
3-2. 最近の取り組み

- マーケティングオートメーション「MAJIN」
AIを活用した新機能『AIスコアリング』を搭載



3-2. 最近の取り組み

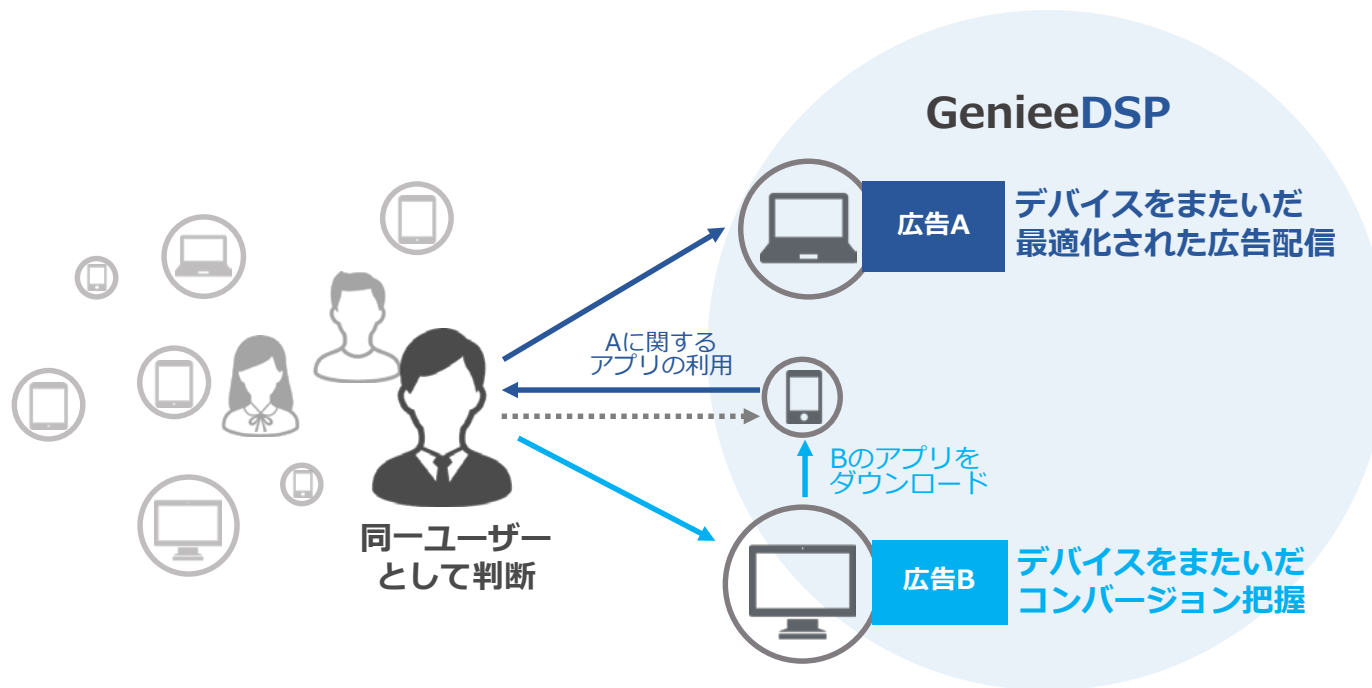
- マーケティングオートメーション「MAJIN」
コールセンター向けクラウドサービスの提供するコラボスと業務提携



3-2. 最近の取り組み

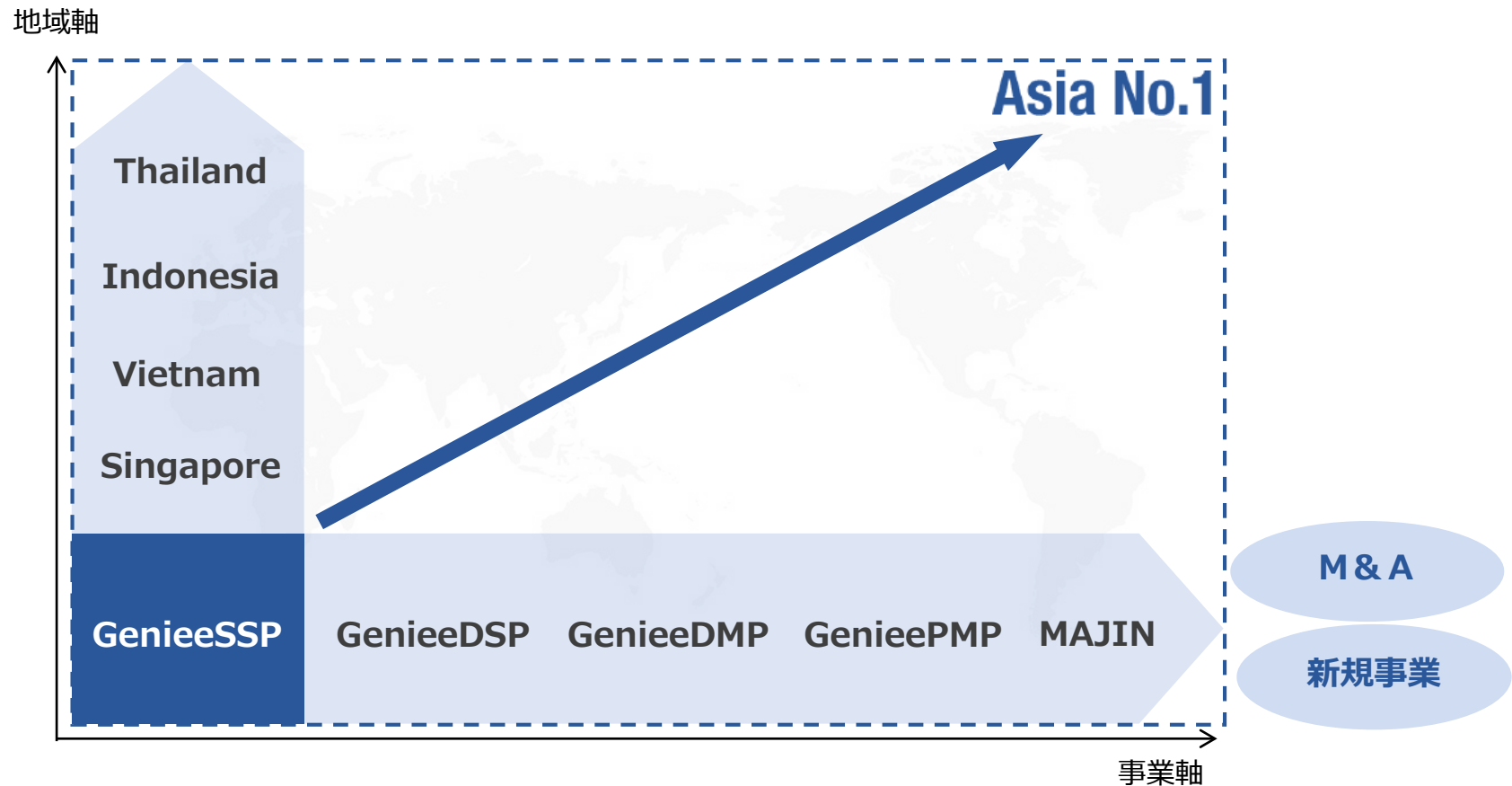
- 広告主向け配信プラットフォーム「GenieeDSP」
三井物産が提携する米Drawbridge社のクロスデバイスマッチング技術を導入

drawbridge × GENIEE



3-3. 今後の成長戦略

- No.1シェアのGenieeSSPのユーザーデータと顧客資産を活用
- 最先端のテクノロジーを活用した新規事業や新たな地域に参入を続け、継続的な高成長を実現。“アジアNo.1”を目指します



4. ご参考資料

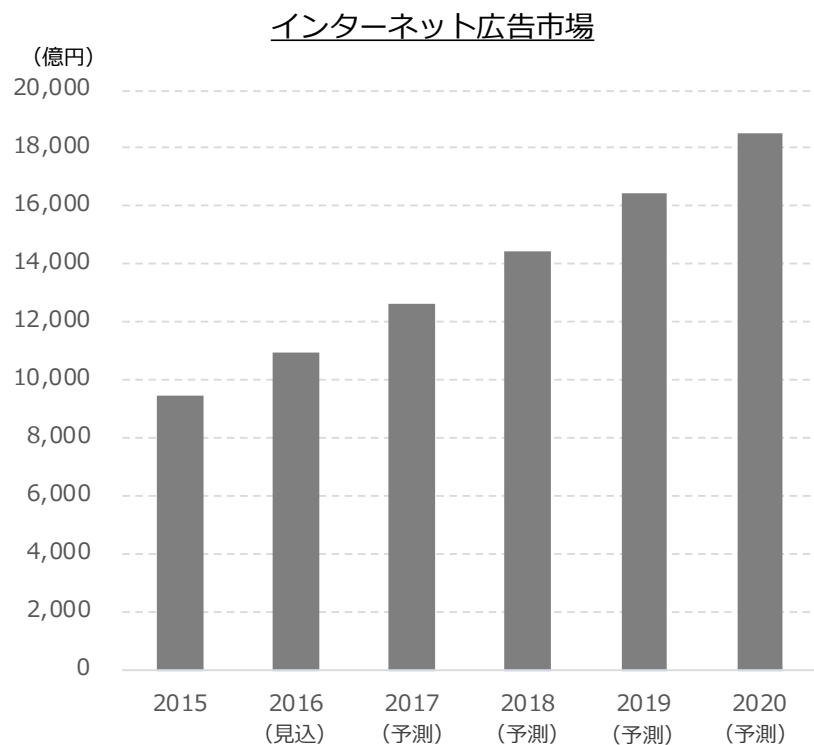


(ご参考) 貸借対照表

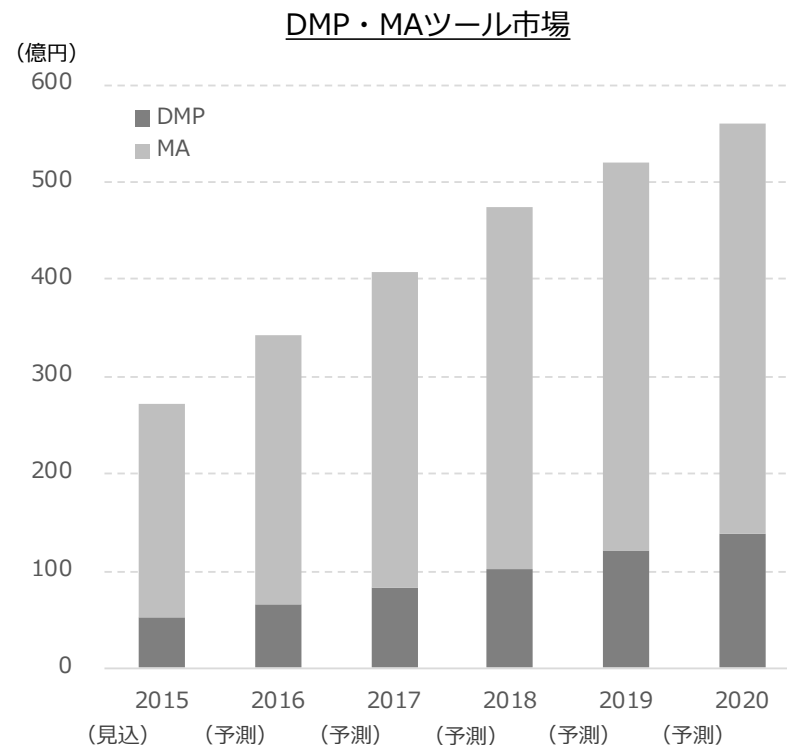
(単位：千円)

	2017年3月期	2018年3月期 第3四半期	YoY
流動資産	3,026,684	4,272,009	41.1%
固定資産	1,170,466	1,039,474	△ 11.2%
資産合計	4,197,150	5,311,484	26.5%
流動負債	2,158,013	1,988,662	△ 7.8%
固定負債	426,069	505,556	18.7%
負債合計	2,584,082	2,494,219	△ 3.5%
株主資本	1,606,083	2,804,349	74.6%
資本金	766,769	1,388,571	81.1%
純資産合計	1,613,067	2,817,265	74.7%

- 国内市場は、引き続き年率10~20%の成長
- 2017年時点で、インターネット広告市場は1兆2,600億円、デジタルマーケティングツール市場は408億円

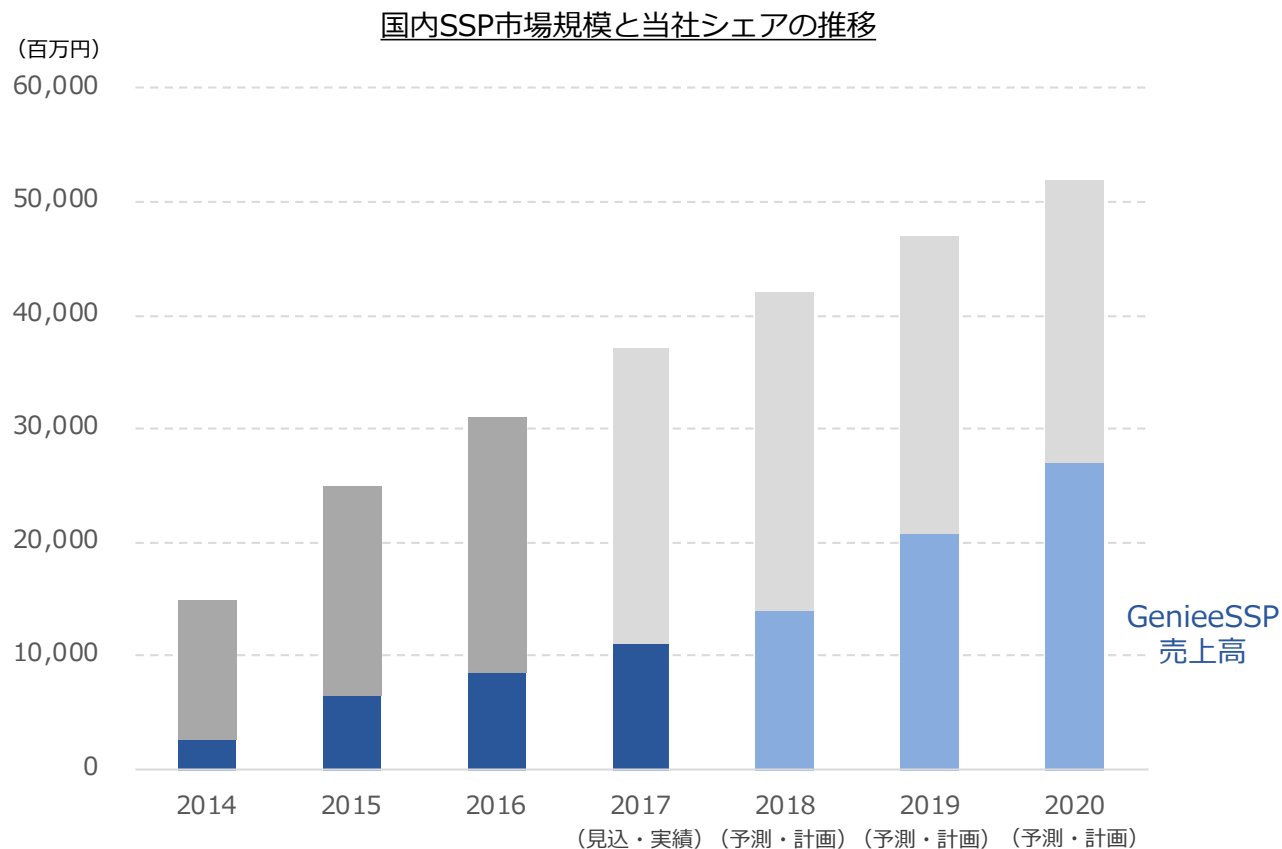


(出所：矢野経済研究所「インターネット広告市場の実態と展望 2017年版」)



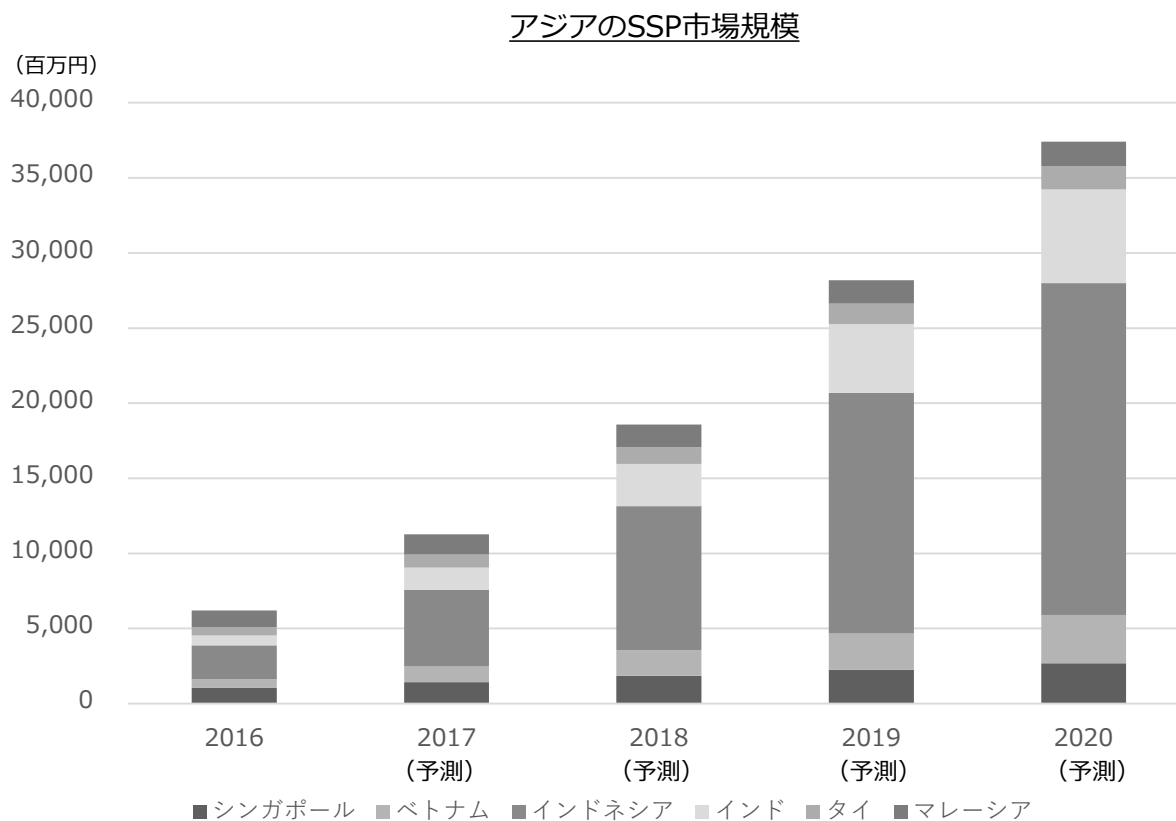
(出所：矢野経済研究所「DMP/MA市場～急成長するデジタルマーケティングツールの現状とビジネス展望 2015年版」)

- GenieeSSPは、着実に市場シェアを拡大
- 2016年、国内SSP市場において30%近いシェアを獲得、国内No.1規模へ



・国内SSP市場データ 出所：ミック経済研究所「ネット広告関連市場の現状と展望（2016年度）」 ・当社SSP売上データ 2014～2017年度＝実績、2018年度～＝当社計画

- インドネシア/インドを中心に、東南アジア/インド市場は年40%超と大きく成長
- 2017年時点で112.8億円、2020年には374.1億円が見込まれる



※「Magna Global」データを元に当社推計

(ご参考) 会社概要

社名	株式会社ジーニー (Geniee, Inc.)	従業員数※	254名 国内：163名 海外：91名 (連結、2017年12月31日現在)
事業内容	アド・プラットフォーム事業 マーケティングオートメーション事業	資本金	1,510百万円 (2018年1月16日現在)
所在地	東京都新宿区西新宿7-20-1 住友不動産西新宿ビル25F	決算期	3月
設立年月日	2010年4月14日	グループ会社	Geniee International Pte., Ltd. (シンガポール) Geniee Vietnam Co., Ltd. (ベトナム) PT. Geniee Technology Indonesia (インドネシア) Geniee Adtechnology (Thailand) Co., Ltd. (タイ) PT. Adstars Media Pariwara (インドネシア)
代表者	代表取締役社長 工藤 智昭		
役員	取締役 廣瀬 寛 遠藤 雅宏 那珂 通雅 (社外、独立役員) 藤平 大輔 (社外) 監査役 鳥谷 克幸 (常勤・社外、独立役員) 青木 理恵 (常勤・社外) 後藤 文明 (社外、独立役員) 吉澤 尚 (社外) 轟 幸夫 (社外、独立役員)		

※ 派遣社員・業務委託の人数は含みません。

• 2017年10月以降に発表したニュース・トピックス

日付	ニュース・トピック タイトル
2018.02.06	「GenieeDSP」、三井物産が提携する米Drawbridge社のクロスデバイスマッチング技術を導入
2018.01.31	本社移転に関するお知らせ
2018.01.17	マーケティングオートメーション「MAJIN」、『広告宣伝EXPO 春』に出展
2018.01.16	マーケティングオートメーション「MAJIN」 BtoB企業様向け“MA×コンテンツマーケティング”セミナーを開催！
2018.01.10	コラボスとジーニーが業務提携の基本合意書を締結
2018.01.09	第三者割当増資の結果に関するお知らせ
2017.12.18	株式上場
2017.12.07	募集価格及び売出価格の決定並びにオーバーアロットメントによる売出しの売出株式数決定のお知らせ
2017.12.05	「GenieeDSP」、最新Safariブラウザの トラッキング防止機能（ITP）に対応
2017.11.28	募集株式の払込金額及びブックビルディングの仮条件決定のお知らせ
2017.11.14	マーケティングオートメーション「MAJIN」 MA×インサイドセールスのセミナーを開催！
2017.11.13	東京証券取引所マザーズ市場への上場承認に関するお知らせ
2017.11.07	マーケティングオートメーション「MAJIN」、AIを活用した新機能『AIスコアリング』を搭載
2017.10.30	マーケティングオートメーション「MAJIN」、『BtoC企業のためのMA×LINE@活用セミナー』を開催！
2017.10.27	マーケティングオートメーション「MAJIN」、『Web&デジタル マーケティング EXPO秋』に出展
2017.10.19	ジーニー、テクノロジー企業成長率ランキング「2017年 日本テクノロジー Fast50」で6位を受賞
2017.10.05	ジーニーの「GenieeDMP」と「MAJIN」、ランドスケイプの日本最大級の企業データベース「LBC」と連携
2017.10.03	マーケティングオートメーション「MAJIN」 MA×インサイドセールスのセミナーを開催！

• 2017年10月～12月にマスメディアへ掲載された主な記事

日付	掲載媒体
2017.12.26	Searchina (ジーニーは「GenieeSSP」が国内トップクラスの規模、有力企業との連携で高い成長へ)
2017.12.22	日経産業 (アドテクの魔人、アジアへ ジーニー・工藤CEO)
2017.12.19	産経新聞 (IPO情報)
2017.12.19	日経電子版 (ジーニー黒字化)
2017.12.19	日経新聞 (IPO情報)
2017.12.19	日経CNBC「昼エクスプレス」(生放送/代表出演)
2017.12.18	ストックボイス (生放送/代表出演)
2017.12.18	日経電子版「ジーニーの工藤社長「アジア広告市場で存在感高める」」
2017.12.8	日経電子版「ジーニーの工藤智昭社長「国内外でシェア拡大めざす」」
2017.12.8	日経新聞「新規公開株の横顔」
2017.12.6	RTB SQUARE「ジーニーの「GenieeDSP」、最新Safariブラウザのトラッキング防止機能 (ITP) に対応」
2017.11.30	株式新聞 (IPO企業紹介/自社技術で迅速対応が強み)
2017.11.23	日経新聞 (IPO情報)
2017.11.21	日本証券新聞 (新規上場紹介/ネットメディアの広告収益最大化システムを提供)
2017.11.20	日経新聞 (NEXTユニコーン108社)
2017.11.19	日経ヴェリタス (IPO情報)
2017.11.14	Venture Times (株式会社ジーニー (6562) が東証マザーズへの上場決定)
2017.11.13	RTB SQUARE (ジーニー、東証マザーズへの新規上場承認)
2017.11.8	MarkeZine「マーケティングオートメーション「MAJIN」、機械学習でスコアリング行う機能追加」
2017.11.7	RTB SQUARE「ジーニーのMAサービス「MAJIN」、AIを活用した新機能「AIスコアリング」を搭載」
2017.11.7	ITmediaマーケティング「ジーニー、マーケティングオートメーション「MAJIN」にAIを活用したスコアリング機能を搭載」
2017.10.5	Venture Times (ジーニーの「GenieeDMP」と「MAJIN」、ランドスケイプの日本最大級の企業データベース「LBC」と連携)
2017.10.5	RTB SQUARE (ジーニーの「GenieeDMP」と「MAJIN」、ランドスケイプの企業データベース「LBC」と連携)



将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。